

事業所名

シルビアン スポレク療育館真壁（放課後等デイサービス）

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

3月

1日

法人（事業所）理念		住み慣れた地域で自立して日常生活を送ることが出来るように支援を行います。また、家族などの介護負担の軽減も図ります。						
支援方針		障害児が生活能力の向上のために必要な支援を行い、及び社会との交流を図ることが出来るよう、当該障害児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な支援を行います。						
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・心身の健康維持や増進、健康状態の把握をする。（来所毎体温測定、気分や気持ちの把握） ・清潔動作の向上を促す。（手洗いの励行、汚れたり、発汗の多い場合は着替えを促す） ・生活リズムの安定ができるよう通学状況や睡眠などの把握をします。 ・自身の物品を整理整頓ができるようにする。（ランドセル、かばんや靴を所定の位置に収納する、置くことの指導） ・年齢、性別に応じた服装の助言や身だしなみの確認。（衣類、頭髪、爪等のチェックをも行います） 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな要素を取り入れた運動や遊びを通して体力作り、バランス能力の向上、上下半身の身体の使い方、判断力を身に付けます。 ・工作制作活動や調理、おやつ作りを通して手や指先を使う機会を提供します。 ・楽しみながら運動を行うことで参加することや目標達成につなげます。運動や遊びのルール、決まり事を覚えることで衝動性のコントロールを身に付ける。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・時間、日付、曜日の把握と確認、感覚と数の認知形成。 ・運動や身体を動かす遊びを通して力加減をしたり、児童自身が状況を視て、聴いて場面に合わせた行動が身に付くようサポートします。 ・季節の変化への興味など感性形成の為の行事や活動、外出を行います。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・集会でのあいさつや司会、役割分担などを通して児童自身の言葉の表出ができる場をつくれます。 ・言葉や字で分かりにくい場合は白版で写真で示したり、絵やマーク、記号などを言葉と合わせて用い視覚化を行い語彙力の向上を目指します。 ・集団生活でのルールやコミュニケーションの習得、SSTを取り入れ集団生活で生きていくために他者との関わり方を教えていきます。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生～高校生まで受け入れを行っているので、それを活かして多様な意見や見方を学ぶ機会を運動や遊び、活動を通して身に付ける。 ・勝敗の結果がでる運動や遊びを行うことで、他者と協力したり、約束（ルール）を共有したり、友達同士で切磋琢磨できる機会を設けます。 ・他児との関わりが苦手な児童でも一緒に遊べる方法をさがしだし、一人遊びから集団遊びに参加できるようにサポートしていきます。 ・大人（職員）が常に適切な言葉使いや挨拶をすることで他者への関わり方へのお手本となり、丁寧な言葉使いを教えていきます。 						
家族支援	家族の介護負担の軽減や支援方法の改善を図れるよう、児童の特性に関する情報や具体的な支援を提案します。ご家族に寄り添いながらサポートできるよう、兄弟児についての相談や保護者の不安にも耳を傾け助言します。	移行支援	具体的な移行先との調整や家族への情報提供、移行先での環境調整に協力します。また移行先との援助方針や支援内容等の共有、支援方法の伝達も行います。					
地域支援・地域連携	保育所等の子育て機関との連携、医療機関や保健所、児童相談所等との連携を行います。また個別のケース検討のための会議への出席。	職員の質の向上	研修への参加や資格取得の推奨、年間計画として研修機会（社内・社外）の制定、児童に関連のある機関との連携会議への参加。					
主な行事等	文化活動や季節を大切にした療育支援を行っていきます。長期休暇の時は屋外、施設外での活動、体験できる機会を作ります。							